

ミツワ吸引式自動皮むき機【KRX-1】

簡単メンテナンス



これをお読みいただき、シーズン終了後、シーズン前の機械の整備にお役立てください。

シーズン終了後、シーズン前に必要なメンテ項目を説明してあります。
以下の作業を参考にしてシーズン中の故障にもお役立てください。

○シーズン前後のメンテナンス

① 吸引軸の掃除方法 : 2 ページ

② パッドホルダーの掃除方法 : 2 ページ

③ 吸着パッドの交換方法 : 2 ページ

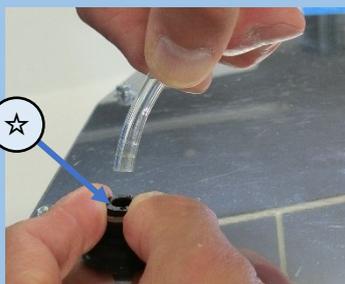
④ ストレーナーの掃除方法 : 3 ページ

⑤ ムキ刃アームの掃除方法 : 3 ページ

○吸引力が弱い時 : 4 ページ



① 吸引軸の掃除方法



☆部分を押し下げながら、エアホースを抜きます。

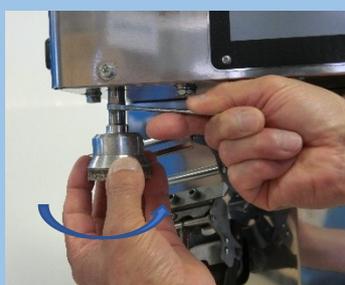


付属の掃除棒を先が出るまで差し込み、汚れや詰まりを落とします。



エアホースを奥までしっかり差し込みます。

② パッドホルダーの掃除方法



パッドホルダーを外します(スパナをこの位置にかけ、吸着パッドを右に回します)。



ぬるま湯に漬けて、汚れを取れやすくします。



ブラシで汚れを落とした後、パッドホルダーを取り付けます(取り付ける際は、締めすぎに注意してください)。

③ 吸着パッドの交換方法



パッドホルダーから、吸着パッドを剥ぎ取ります(熱いお湯に数分漬けると、剥げやすくなります)。



取り付け面を、ブラシなどでキレイにします。



よく乾かしてから、新しい吸着パッドを貼り付けます。

【吸着パッドの交換目安】硬くなって弾力が無くなった、又はキズが出来た等で、柿を吸着しにくくなった時。

④ ストレーナーの掃除方法



ストレーナーを取り外します。



汚れを落とすため、水洗いをします。



パッキンが付いていることを確認し、しっかりと取り付けます。

⑤ ムキ刃アームの掃除方法



Rピンを2本外します。

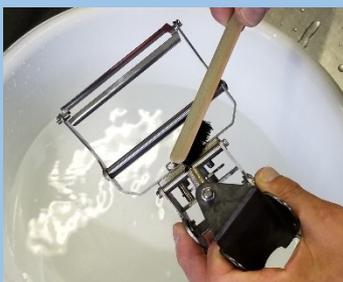
☆部分拡大 →



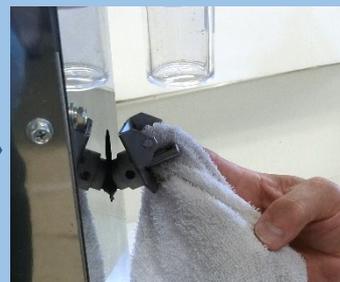
マイナスドライバーで、Eリングを片側だけ外します。



RピンとEリングが付いていた軸を抜いて、アームを外します。



ぬるま湯に漬けてから、ブラシなどで汚れを落とします。



ムキ刃アームを外した状態で、ムキ刃軸もキレイにします。



軸を取り付けて、再度 Rピンと、Eリングを取り付けます。

吸引力が弱い時のトラブル対処法



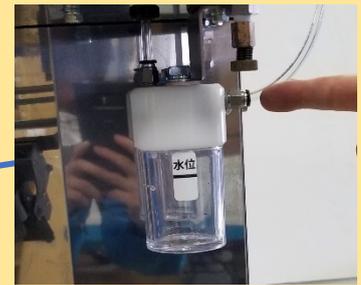
ロータリー継手にグラつき、又は固着は有りませんか？



継手部分のエアホースは確実に差さっていますか？



ストレーナーの上部分のホースは差さっていますか？



ストレーナーの脇部分のホースは差さっていますか？



吸着パッドは劣化していませんか？



ストレーナーのパッキンは付いていますか？



ストレーナーは確実に締まっていますか？

吸引力が弱い時